



外国出張報告書

平成 27 年 8 月 18 日

1. 出張国名 マーシャル諸島共和国
2. 出張月 平成 27 年 8 月
3. 出張目的 第 2 回マニュアル検討会の開催・説明
 マニュアルの最終調整及びマニュアル補足調査の実施：A

4. 成果の概要

4.1 第 2 回マニュアル検討会の開催・説明、最終調整

淡水レンズ保全管理マニュアル作成を議題として、運営委員を対象とした第 2 回マニュアル検討会を開催した。マニュアルの本文について、資源開発省事務次官の了解を得た。また、最終検討会は 10 月 16 日とすることで内諾を得た。

4.2 マニュアル補足調査の実施

塩水化が見られる既存の観測井において、小型ポンプ及びベイラー管による採水を行ない、観測井内で滞留している地下水を除去した結果、地下水の電気伝導度は大きく変化しなかった。これまでの電気伝導度のモニタリングの結果、わずかずつではあるが電気伝導度は減少しているため、今後ともモニタリングを継続し、塩水化が収束したことを確認する。

ローラ島南部にあるアラック地区の境界測量データを整理し、ローラ島の観測井位置図の修正を行なった。

また、観測井サイトの地盤標高は、周囲の土地利用の変化に伴って変化しているため、再測量を行なった。